

## 内覧会のご案内

福島県田村市都路町にて計画を進めてまいりました「都路地区公的賃貸住宅」が竣工の運びとなりました。関係者様の御厚意により内覧会を下記日程にて行いますのでご案内申し上げます。ご多忙中、また遠方ではありますが、是非ご覧いただき、ご批評いただければ幸いです。

日時：2016年8月4日(木)  
13:30-16:30

場所：福島県田村市都路町  
古道字遠下道前48

原発事故による避難指示が他地区に先駆けて2014年4月に全面解除されたことを機に、田村市都路地区への住民帰還促進のため、地域の環境整備構想から敷地選定・住戸形式・配置計画・住戸プラン等を含め、住民と協働しながら進めてきたプロジェクトです。震災以前から地域のまちづくりに取り組んでいる田村地域デザインセンター(UDCT,2008年設立)の地域との連携体制により実現した、避難指示解除地区の復興のモデルとなる、地域と共につくる公的住宅です。

集落の景観と調和しながら、新しい街並みをつくる木造平屋の12戸+集会所です。

切妻屋根の住戸棟は、広場に面して配置した格子状の耐震壁により、視線・日射・生活領域をやわらかく区切っています。また内部は小さな切妻型の天井によって気積を小さくして、地域に馴染む生活空間のスケール感をつくる工夫をしています。

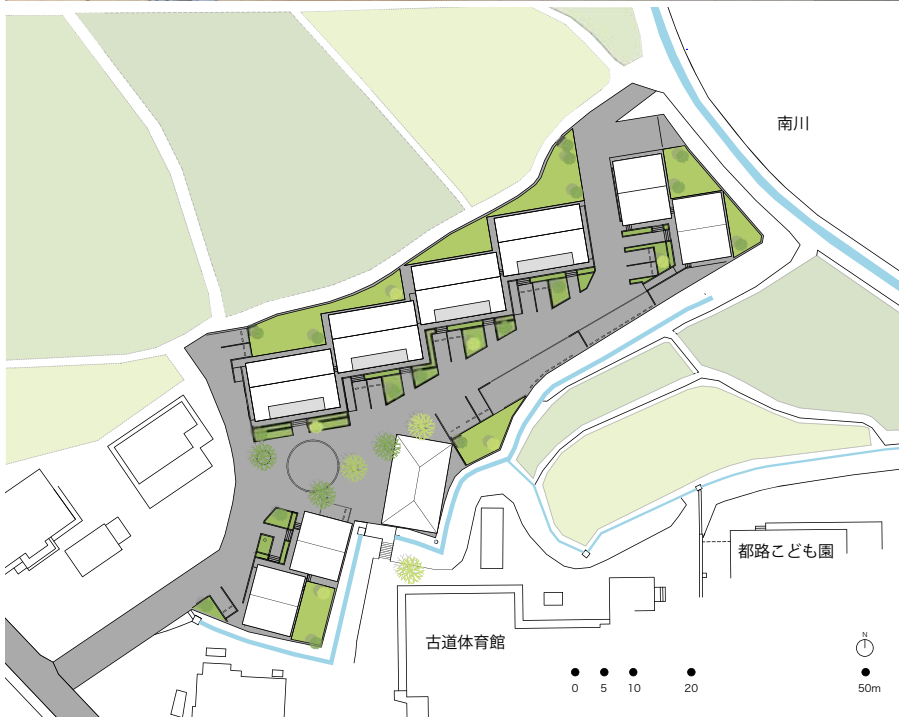
集会所は4本の柱を組み合わせ、その間を梁が通り抜ける木造ラーメン構造とし、耐震壁のない大開口を実現しました。4本の柱の間に建具・設備配管・照明などが通ります。4本の組み柱の剛性については東工大坂田研究室に協力をいただき実験結果を反映しています。

連絡先：田中大朗

メール [hirootanaka@par.odn.ne.jp](mailto:hirootanaka@par.odn.ne.jp)

携帯 090-9365-5277

参加希望の方は、事前にご連絡いただければ幸いです。



規模：12戸の住宅+集会所  
敷地面積：3,948㎡  
建築面積：883㎡  
延床面積：787㎡

設計：(株)田中大朗建築都市設計事務所  
監修：出口敦 東京大学大学院教授  
協力：富沢真二郎設計事務所、  
田村地域デザインセンター(UDCT)

構造：坪井宏嗣構造設計事務所  
協力：坂田弘安 東京工業大学教授  
施工：(株)西向建設工業、大和コウケン(株)、  
矢吹電気工事、(有)石井設備工業、(株)東友建設